

平城宮跡

野鳥に**恋**するミニ図鑑 Plus

このサイトは「野鳥に恋するミニ図鑑」で掲載できなかった鳥や
平城宮跡の自然の魅力を紹介します。



Winter



はじめに

◆ 国営平城宮跡歴史公園について

平城宮跡歴史公園は平城京の中核である平城宮の宮跡に造られた広大な国営公園です。ここは歴史を体感し学習することが目的の公園である一方、面積132ヘクタールのうち約3分の2は草原に覆われ、ヨシやオギの群生が残る自然味豊かな公園でもあります。

また、公園北側には奈良市最大の溜池である水上池と大小の池沼が水辺の環境を作り出し、付近の佐紀古墳群にはうっそうと繁った樹木が平城山丘陵から宮跡へと続く緑の回廊を形成しています。

このように平城宮跡とその周辺は池、湿地、草地、森林と変化に富んだ環境に恵まれているため、繁殖や越冬、あるいは渡りの中継地として多くの鳥たちがここを訪れます。



➤ 平城宮跡を取りまく自然環境について

森林

平城山（ならやま）丘陵から佐紀古墳群にかけてはうっそうとした森や竹やぶが広がります。特に佐紀古墳群は人の立ち入ることの出来ないエリアのため、オオタカを頂点として森林の環境を好む鳥たちのサンクチュアリとなっています。

○冬の森林で見られる主な鳥

オオタカ、カワラヒワ、ウグイス、ヒヨドリ、コゲラ、イカル
シメ、ルリビタキなど

磐之媛陵付近の風景

湿地

草原

宮跡では埋蔵遺物保護のため水位が高く保たれています。そのため草地と共にオギやヨシの群生地も残されており、鳥たちにとってかけがえのない繁殖地や越冬地になっています。

○冬の湿地や草原で見られる主な鳥

ヒバリ、セッカ、ホオアカ、オオジュリン、アオジ
ヒクイナ、ツグミなど

玉手門付近の風景

水辺

公園の北側には水上池をはじめ古墳の環濠など大小の水辺が点在し、カモ類の貴重な越冬場所になっています。また水辺の周辺には水田が広がり、夏にはヒクイナが繁殖し、サギの仲間はエサ場として利用します。

○冬の水辺で見られる主な鳥

カイツブリ、カワセミ、ミサゴ、ヒクイナ、オオバン
カモ類、サギ類 など

ウナナベ陵と環濠の風景

建物

建造物復興事業により、宮跡公園には大極殿はじめ朱雀門、大極門などが再現されています。鳥たちによってはその建物も自分たちの生活の場として活用しています。

○冬の建造物で見られる主な鳥

イソヒヨドリ、チョウゲンボウ、モズ、ムクドリ
スズメ、ハシブトガラスなど

いざない館付近の風景

◆ 冬の野鳥観察について

平城宮跡とその周辺では毎年100種類以上の鳥が確認されています。特に冬は1年を通して見られる留鳥約40種に冬鳥と旅鳥約40種が加わるため、四季の中で最も多くの鳥種が宮跡周辺で暮らしている季節です。

また、冬は草が枯れ、木々は葉を落として見通しが良くなるうえ、鳥たちは多くの時間をエサを探して活動するため、野鳥観察に最も適した季節でもあります。

この「ミニ図鑑Plus」では多くの鳥たちが観察されるヨシ原周辺と、多くの水鳥が越冬する水上池周辺を中心に紹介します。



冬フユの野鳥観察の楽しみ方 あれこれ

野鳥観察には様々な楽しみ方がありますが、冬の平城宮跡で代表的な4つの楽しみ方を紹介します。

冬鳥を楽しもう

宮跡では毎年100種以上の野鳥が観察されていて、そのうち冬期のみ観察される冬鳥と旅鳥は約40種類です。1年でこの季節しか見ることの出来ない鳥たちを是非観察してください。

- クイナ、アリスイ、オオジュリン
アトリ、アオジ、ホオアカ、ツグミ
タヒバリ、シロハラ、トラツグミ
ジョウビタキなど。

アリスイ 東院庭園付近



群を楽しもう

繁殖期はペアで行動する鳥たちも冬は多くの種が群で過ごします。カモの仲間、中でもオシドリとトモエガモは多い年には100羽を超える群で飛ぶ迫力のシーンが観察されています。

- ツグミ、ムクドリ、メジロ、イカル、オオジュリン、カワラヒワ
アトリ、エナガ、レンジャクなど。

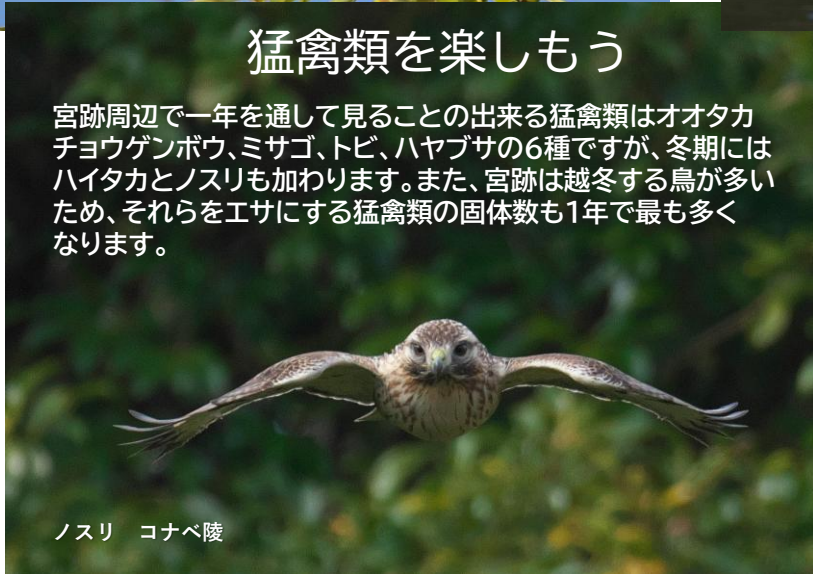
ミコアイサ 垂仁天皇陵



猛禽類を楽しもう

宮跡周辺で一年を通して見ることの出来る猛禽類はオオタカ、チョウゲンボウ、ミサゴ、トビ、ハヤブサの6種ですが、冬期にはハイタカとノスリも加わります。また、宮跡は越冬する鳥が多いため、それらをエサにする猛禽類の固体数も1年で最も多くなります。

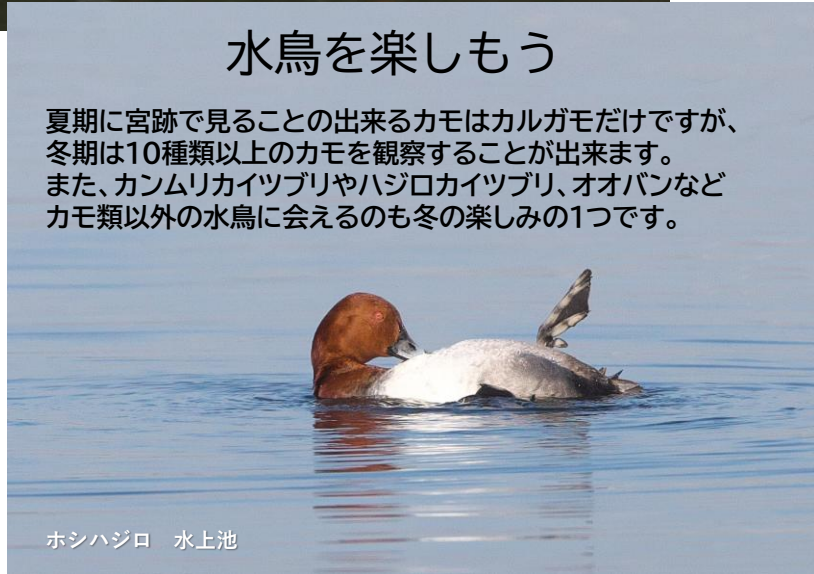
ノスリ コナベ陵



水鳥を楽しもう

夏期に宮跡で見ることの出来るカモはカルガモだけですが、冬期は10種類以上のカモを観察することが出来ます。また、カンムリカイツブリやハジロカイツブリ、オオバンなどカモ類以外の水鳥に会えるのも冬の楽しみの1つです。

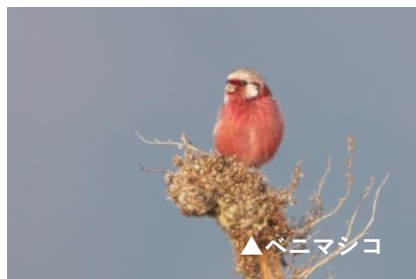
ホシハジロ 水上池



> ミニ図鑑 Plus 草原と森の鳥たち

ミニ図鑑では紹介できなかった草原や森に生息する鳥たちです。
※ ハクセキレイ、ヤマガラ以外はすべて冬鳥です。

出会う確率 ◎=高い ○=中くらい △=低い



▲ベニマシコ



●タヒバリ



▲カシラダカ



◎ハクセキレイ



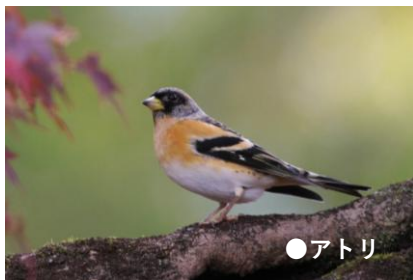
●ノスリ
冬期のみ見られるタカの仲間です。



◎アオジ



▲タシギ



●アトリ



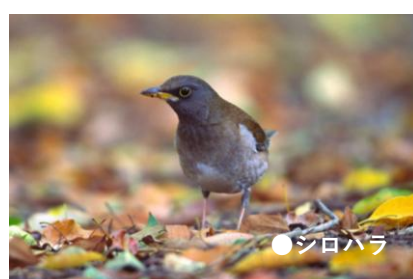
●ヤマガラ



▲アカハラ



▲トラツグミ

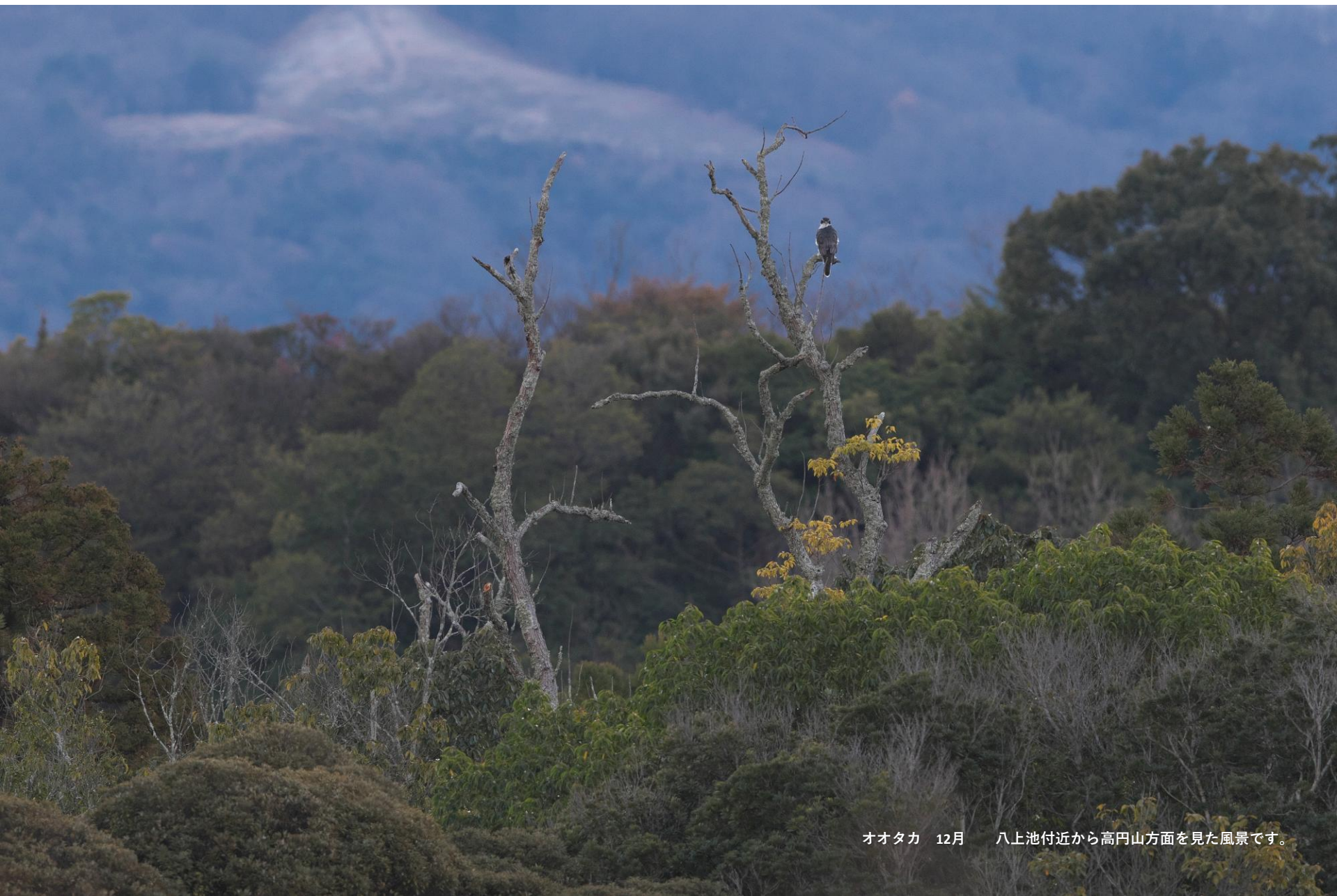


●シロハラ



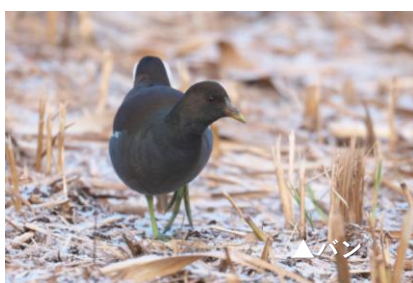
▲ヒレンジャク

ミニ図鑑 Plus フィールドのスケッチ “森”



◆ミニ図鑑 Plus 水辺の鳥たち

ミニ図鑑では紹介できなかった水辺に生息する鳥たちです。
※カイツブリ、ミサゴ、バン以外はすべて冬鳥です。



<カモ類のオスとメス>

水上池では毎年10種以上のカモが確認されています。春が近づくとオスは美しい羽毛に生え替り、メスへの求愛行動も見られるようになります。



ミニ図鑑 Plus フィールドのスケッチ “水辺”



トモエガモの群 12月 水上池から平城山丘陵方面を見た風景です。

◆ 冬の野鳥観察 2つのモデルコース

冬の野鳥観察に最適と思われる2つのコースをご紹介します。
コース途中の草原や植栽、あるいは建物の屋根にも鳥たちの姿があります。鳥との出会いを楽しながら散策して下さい。

佐紀池にはミコアイサ
やハシビロガモが多い。

ヨシ原のエリア

③ 梅林
② ヨシ原

B. 水辺と森コース START

ヨシ原のエリアから片道約2.0Km

A. ヨシ原コース START

いざない館から片道約1.2km

水辺と森のエリア

佐紀古墳群の森では
オオタカやハイタカ
がよく観察されます。

広い草原にはヒバリや
タヒバリ、ツグミなど
が多い。

この踏切は8：00から
17：00まで通行出来ます。

いざない館の池には水草が豊富
なため、オカヨシガモやヨシガ
モなど水草をエサにするカモを
見ることが出来ます。

公園の南北
約1km

公園の東西 約1.3km

A. ヨシ原コース いざない館から約1.2km

①いざない館をスタート。朱雀門を通り抜けて近鉄電車の踏切を渡り、遊歩道を左折すると冬枯れのヨシ原が見えてきます。

②この区画のヨシ原は一部が野鳥の越冬場所として冬期も残されており、絶好の野鳥観察ポイントになっています。

●見ることが出来る主な鳥

アオジ、オオジュリン、カシラダカ、ホオジロ、メジロ
ウグイス、シジュウカラ、エナガ、ジョウビタキ、ツグミ
シロハラ、クイナ、ヒクイナ、コジュケイ、アリスイ

③ヨシ原の西側には梅林があり、ここではツグミやムクドリがエサを探し、時にはアリスイの姿や、朝には地上に落ちたアラカシの実を探すイカルの群も見られます。

春が近づき、サザンカに加えてウメが咲き始める頃になるとメジロやヒヨドリの群が花の蜜を求めて集まってきます。

●モズ、シロハラ、アオジ、イソヒヨドリ、ジョウビタキ



ヒクイナ ヨシ原



コサギ 水上池

B. 水辺と森コース ヨシ原エリアから約2.0km

④ヨシ原エリアをスタート。第二次大極殿跡の基壇から南側は刈り取られた広い草原が広がります。ここでは地上でエサを採るツグミやヒバリ、タヒバリを見ることができるでしょう。公園駐車場を抜けて草原の道を進むと水上池が見えてきます。

⑤水上池は一周1.5kmの奈良市最大の池の一つです。近年水質の悪化が懸念されていますが、今も多くのカモの姿を見ることが出来ます。池は中堤で南北に仕切られ、南池では早朝にオシドリやトモエガモの姿を見ることができます。北池の北岸中央には樹木の繁った半島があり、カモたちの隠れ家になっています。

●カルガモ、マガモ、コガモ、ハシビロガモ、ミコアイサ カンムリカイツブリ、カイツブリ、オオバン、ミサゴ

⑥水上池の北には農地が残り、アオジやホオアカが見られ、小鳥を狙ってノスリやチョウゲンボウが現れます。農耕地の東の御陵の森は人の立ち入らない鳥たちの聖域となっています。

●カワラヒワ、メジロ、ヤマガラ、ジョウビタキ、ヒヨドリ、 ルリビタキ、シロハラ、トラツグミ、オオタカ、ハイタカ

＜ ミニ図鑑 Plus フィールドのスケッチ “草原”



◇ ミニ図鑑に登場する用語 あれこれ

- ・ 留鳥 1年を通して見ることの出来る鳥 ●ヒバリ、モズ、ヒヨドリ、メジロなど
- ・ 漂鳥 日本国内で繁殖期と越冬期で移動する鳥 ●ルリビタキ、アオジ、オオジュリンなど
- ・ 冬鳥 海外で繁殖し、冬期（10月～3月）日本で見ることの出来る鳥 ●タシギ、トモエガモなど
- ・ 夏鳥 日本で繁殖し、海外で越冬する鳥 ●オオヨシキリ、ツバメ、キビタキなど
- ・ 旅鳥 渡りの季節に日本を通過する鳥 ●チュウシャクシギ、ムナグロなど

・ 佐紀古墳群

この図鑑では磐之媛陵、コナベ陵、ウワナベ陵の3基を指します。

いずれも古墳時代に作られた全長200mを超える大型古墳で、
進入禁止のため野鳥のサンクチュアリになっています。

・ 垂仁天皇陵（宝来山古墳）

宮跡から南西2kmの距離にある大きな古墳で、繁殖期には
アオサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、ゴイサギの6種が
カワウと共にコロニーを作り、宮跡周辺へはエサを捕るために飛来します。

- ・ 水上池 奈良市最大（周囲1.5km）で日本最古の可能性もある古い溜池です。近年水質悪化が進み、越冬するカモの減少が懸念されていますが、今でも冬場を中心に多くの水鳥を見ることが出来ます。

- ・ ヨシ原 宮跡は埋蔵遺物保護のため水位が高く調整されており、全国的に減少が進むヨシ原が残されています。特に復原事業情報館付近のヨシ原は夏になると日本最大級の「ツバメねぐら」になることで知られています。



＜ ミニ図鑑 Plus フィールドのスケッチ “建物”



千二百年前、いにしえの宮人たちもこの場所で鳥たちを眺めていたのかも知れません。

スズメ 2月 推定宮内省

野鳥チェックリスト 50音順

宮跡とその周辺で観察される代表的な100種をリストアップしました。
野鳥観察にご利用下さい。

No	チェック	鳥 名	No	チェック	鳥 名	No	チェック	鳥 名	No	チェック	鳥 名	No	チェック	鳥 名
1	<input type="checkbox"/>	アオサギ	21	<input type="checkbox"/>	オナガガモ	41	<input type="checkbox"/>	コサギ	61	<input type="checkbox"/>	タヒバリ	81	<input type="checkbox"/>	バン
2	<input type="checkbox"/>	アオジ	22	<input type="checkbox"/>	カイツブリ	42	<input type="checkbox"/>	コサメビタキ	62	<input type="checkbox"/>	チュウサギ	82	<input type="checkbox"/>	ヒクイナ
3	<input type="checkbox"/>	アオバト	23	<input type="checkbox"/>	カシラダカ	43	<input type="checkbox"/>	コシアカツバメ	63	<input type="checkbox"/>	チョウゲンボウ	83	<input type="checkbox"/>	ヒドリガモ
4	<input type="checkbox"/>	アカハラ	24	<input type="checkbox"/>	カワウ	44	<input type="checkbox"/>	コジュケイ	64	<input type="checkbox"/>	ツグミ	84	<input type="checkbox"/>	ヒバリ
5	<input type="checkbox"/>	アトリ	25	<input type="checkbox"/>	カワセミ	45	<input type="checkbox"/>	コチドリ	65	<input type="checkbox"/>	ツバメ	85	<input type="checkbox"/>	ヒヨドリ
6	<input type="checkbox"/>	アマサギ	26	<input type="checkbox"/>	カワラヒワ	46	<input type="checkbox"/>	コムクドリ	66	<input type="checkbox"/>	トビ	86	<input type="checkbox"/>	ヒレンジャク
7	<input type="checkbox"/>	アリスイ	27	<input type="checkbox"/>	カンムリカイツブリ	47	<input type="checkbox"/>	ササゴイ	67	<input type="checkbox"/>	トモエガモ	87	<input type="checkbox"/>	ビンズイ
8	<input type="checkbox"/>	イカル	28	<input type="checkbox"/>	キジ	48	<input type="checkbox"/>	サシバ	68	<input type="checkbox"/>	トラツグミ	88	<input type="checkbox"/>	ホオアカ
9	<input type="checkbox"/>	イソシギ	29	<input type="checkbox"/>	キジバト	49	<input type="checkbox"/>	サンコウチョウ	69	<input type="checkbox"/>	ニューナイスズメ	89	<input type="checkbox"/>	ホオジロ
10	<input type="checkbox"/>	イソヒヨドリ	30	<input type="checkbox"/>	キセキレイ	50	<input type="checkbox"/>	シジュウカラ	70	<input type="checkbox"/>	ノゴマ	90	<input type="checkbox"/>	ホシハジロ
11	<input type="checkbox"/>	イワツバメ	31	<input type="checkbox"/>	キビタキ	51	<input type="checkbox"/>	シメ	71	<input type="checkbox"/>	ノスリ	91	<input type="checkbox"/>	マガモ
12	<input type="checkbox"/>	ウグイス	32	<input type="checkbox"/>	キレンジャク	52	<input type="checkbox"/>	ショウドウツバメ	72	<input type="checkbox"/>	ノビタキ	92	<input type="checkbox"/>	ミコアイサ
13	<input type="checkbox"/>	エゾビタキ	33	<input type="checkbox"/>	キンクロハジロ	53	<input type="checkbox"/>	ジョウビタキ	73	<input type="checkbox"/>	ハイタカ	93	<input type="checkbox"/>	ミサゴ
14	<input type="checkbox"/>	エナガ	34	<input type="checkbox"/>	クイナ	54	<input type="checkbox"/>	シロハラ	74	<input type="checkbox"/>	ハクセキレイ	94	<input type="checkbox"/>	ムクドリ
15	<input type="checkbox"/>	オオジュリン	35	<input type="checkbox"/>	クサシギ	55	<input type="checkbox"/>	スズガモ	75	<input type="checkbox"/>	ハシビロガモ	95	<input type="checkbox"/>	ムナグロ
16	<input type="checkbox"/>	オオタカ	36	<input type="checkbox"/>	ケリ	56	<input type="checkbox"/>	スズメ	76	<input type="checkbox"/>	ハシブトガラス	96	<input type="checkbox"/>	メジロ
17	<input type="checkbox"/>	オオバン	37	<input type="checkbox"/>	コアジサシ	57	<input type="checkbox"/>	セッカ	77	<input type="checkbox"/>	ハシボソガラス	97	<input type="checkbox"/>	モズ
18	<input type="checkbox"/>	オオヨシキリ	38	<input type="checkbox"/>	ゴイサギ	58	<input type="checkbox"/>	センダイムシクイ	78	<input type="checkbox"/>	ハジロカイツブリ	98	<input type="checkbox"/>	ヤマガラ
19	<input type="checkbox"/>	オカヨシガモ	39	<input type="checkbox"/>	コガモ	59	<input type="checkbox"/>	ダイサギ	79	<input type="checkbox"/>	ハチクマ	99	<input type="checkbox"/>	ヨシガモ
20	<input type="checkbox"/>	オシドリ	40	<input type="checkbox"/>	コゲラ	60	<input type="checkbox"/>	タシギ	80	<input type="checkbox"/>	ハヤブサ	100	<input type="checkbox"/>	ルリビタキ

お知らせ

野鳥に**恋**するミニ図鑑 Next

平城宮跡で観察される代表的な鳥を季節ごとに12種を掲載し、
1年で48種類の鳥たちを紹介する予定です

季節	冬	春	夏	秋
1	マガモ	ヒバリ	オオヨシキリ	モズ
2	オシドリ	セッカ	キビタキ	ジョウビタキ
3	ミコアイサ	ヒヨドリ	セグロセキレイ	ツグミ
4	カンムリカイツブリ	メジロ	ツバメ	キジバト
5	オオタカ	イソヒヨドリ	コアジサシ	ノビタキ
6	ハイタカ	カワラヒワ	ヒクイナ	ホオジロ
7	クイナ	イカル	コチドリ	ホオアカ
8	アリスイ	ウグイス	カルガモ	オオジュリン
9	シジュウカラ	ケリ	アオサギ	キセキレイ
10	エナガ	ムクドリ	ゴイサギ	カワセミ
11	ルリビタキ	キジ	ダイサギ	シメ
12	コゲラ	コジュケイ	カワウ	チョウゲンボウ

今後の発行予定

春号 3月
夏号 6月
秋号 9月



◇おわりに

このサイトでは平城宮跡の鳥たちをご紹介してきましたが、鳥の数は少なく、しかも鳥の多くは人を見ると怖がって隠れてしまいます。そのため見たい鳥がいても見つけれないことの方が多いかも知れません。それでも多くの鳥たちがこの公園で懸命に生きています。どうか鳥たちを観察するときは優しい気持ちで、そっと覗いてみてください。

< 野鳥および自然観察のマナー >

- ・ 野鳥との距離を保つ
- ・ 鳥の巣には近寄らない
- ・ 生き物や植物を採取しない
- ・ 生き物への餌付けなどのおびき寄せ行為をしない
- ・ 公園の定める進入禁止区域に立ち入らない
- ・ 他の来園者の迷惑になる行為をおこなわない
- ・ ゴミは必ず持ち帰る

— 鳥たちとの素敵な出会いがありますように —